

日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会
第 47 回中国四国地方部会連合学会

令和 4 年 6 月 25 日(土)～26 日(日)

岡山国際交流センター
(ハイブリッド開催)

担当 日耳鼻岡山県地方部会

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学教室内

〒700-8558 岡山県岡山市北区鹿田町 2-5-1

TEL 086-235-7307 FAX 086-235-7308

E-mail : jibika@cc.okayama-u.ac.jp

ご 案 内

【参加される先生へ】

1. 会期について

- * 会 期 : 令和4年6月25日(土)～26日(日)

2. 開催形式について

- * 本学会は現地会場と Zoom ウェビナーを併用したハイブリッド開催です。オンデマンド配信は行いません。

会 場 : 岡山国際交流センター

〒700-0026 岡山県岡山市北区奉還町2丁目2-1

5階 : 受付・クローク

8階イベントホール : 講演会場

B1階レセプションホール : 役員会・保険医療委員会

3. 参加受付について

- * ハイブリッド開催のため **事前登録制** とします。原則、現地での登録は行いません。

- * 事前登録期間 : 令和4年5月24日(火)～6月22日(水)

- * 参加費 : 6,000円 (初期研修医、学生は無料ですが参加登録をお願いします)

- * 登録方法 : 日耳鼻岡山県地方部会ホームページに 登録窓口 を設定しております。

日耳鼻岡山県地方部会ホームページ

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jibikahp/okayama.html>

↓ ↓

第47回中国四国地方部会連合学会に関するお知らせ

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jibikahp/47thChushi.html>

- * 参加費の決済が完了された先生に学会視聴用のURLと領収書をお送りします。(6月23日までに送信予定)
- * 学会視聴に関する詳細は、第47回中国四国地方部会連合学会に関するお知らせの「Zoom ウェビナーマニュアル(参加者用)」をご参照ください(<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jibikahp/47thChushi.html>)。
- * 学会当日の受付は6月25日(土)午前11時より18時半まで、26日(日)は午前8時半より12時まで会場5階で行います。

- * 名札は学会当日、受付にてお渡しします。名札に所属・氏名をご記入の上、会期中ご着用ください。名札は学術集会参加証明書を兼ねます。
- * 学会参加登録と専門医講習受講登録のため、**参加者の先生方は、日本鼻咽喉科学会会員カード（IC カード）をご持参ください。**
- * クロークは6月25日（土）午前11時より19時まで、26日（日）は午前8時半より13時まで会場5階で行います。
- * 講演スライドの録画・撮影はご遠慮ください。

4. 優秀演題の選考について

- * 専攻医の発表演題（◎印）の中から学会参加者の投票により優秀演題を選考、閉会式で表彰いたします。
- * 学会視聴用の URL とともに、投票フォームの URL をお送りしますのでご投票ください（おひとり1票）。投票期間は、6月25日(土)12時～6月26日(日)12時です。

【一般演題 演者の先生へ】

- * **発表時間7分、質疑応答2分** です。
- * 現地もしくは、Zoomを使用したオンライン発表（リモート登壇）が可能です。
- * 現地参加の演者の方
 - ① 発表動画の事前提出は不要です。
 - ② ご自身の発表の30分前までに、データ持参のうえデータ受付カウンター（8階）までお越しください。発表データは、Windows版PowerPoint 2010、2013、2019で作成し、媒体（USBメモリー）に保存してご持参ください。動画の有無、音声の有無については、再確認させていただきます。ノートパソコンをお持ちの場合は、データ受付カウンター（8階）にて映像出力を確認いたします。なお、発表者ツールのご使用はご遠慮願います。
- * オンライン発表の演者の方
 - ① PowerPointスライドに音声を録音（7分間）の後、mp4動画形式に変換し、**6月15日(水)までにアップロード**してください。
アップロード先 URL：
<https://app.box.com/f/88b4c86e1148402d8844f304ee297156>
ファイル名は「47 中四 第*群 漢字フルネーム」としてください。

日耳鼻岡山県地方部会ホームページ

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jibikahp/okayama.html>

↓ ↓

>>第47回中国四国地方部会連合学会に関するお知らせ

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jibikahp/47thChushi.html>

からでもお入りいただけます

- ② 当日は、ご自身のPCから「視聴者」として学会視聴サイトにお入りください。学会視聴サイトは参加登録をしていただいた方に6月23日までにメールで送信予定です。

- ③ 発表される群の前の群が終わりましたら、「手をあげる」ボタンをクリックしてお待ちください。事務局にて「視聴者」から「パネリスト」に昇格作業を行います。「パネリスト」に昇格されますと、カメラと発話の権限が与えられます。
- ④ 発表時は mp4 動画を事務局でお渡しし、質疑には直接ご対応いただく形になります。
- ⑤ 詳しくは、第 47 回中国四国地方部会連合学会に関するお知らせの「Zoom ウェビナーマニュアル（座長、演者用）」をご参照ください（<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jibikahp/47thChushi.html>）。

* 発表スライドデータ作成時の注意

- ① フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定いたします。
日本語…MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝
英語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- ② スライドのサイズは 16：9 を推奨します。4：3 サイズの場合、スクリーンの左右が一部黒色で投影されますが、発表可能です
- ③ プレゼンテーションにデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。元のデータから「リンク」することは、トラブルの原因となりますのでお避けください。
- ④ 事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。
- ⑤ 動画を使用する場合は、バックアップとしてご自身のパソコンもご持参ください。
- ⑥ 音声を使用する場合は事前に PC 受付にお申し出ください。
- ⑦ Macintosh を使用する場合は必ずご自身のパソコンをお持ち込みください。
- ⑧ ノートパソコン持込の場合、会場でご用意する PC ケーブルコネクタの形状は HDMI です。
この形状にあったパソコンをご用意ください。
またこの形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でお持ちになってください。
- ⑨ 1 枚目のスライド内容を統一します。●および（ ）に該当内容をお入れください。

日耳鼻第 47 回中国四国地方部会連合学会

第●群（群名）演題番号●

（ 演 題 名 ）

（発表者の所属・氏名）

【一般演題 座長の先生へ】

- * 発表時間 7 分、質疑応答 2 分 です。
- * 現地参加もしくは、Zoom を使用したオンライン参加（リモート登壇）が可能です。
- * 現地参加の座長の方
会場右前方の次座長席に、担当される群の開始 10 分前までにお越しください。
- * オンライン参加の座長の方
 - ① 当日ご自身の PC から「視聴者」として学会視聴サイトにお入りください。学会視聴サイトは参加登録をしていただいた方に 6 月 23 日までにメールで送信予定です。
 - ② 担当される群の前の群が終わりましたら、「手をあげる」ボタンをクリックしてお待ちください。事務局にて「視聴者」から「パネリスト」に昇格作業を行います。「パネリスト」に昇格されますと、カメラと発話の権限が与えられます。
 - ③ アナウンスはございませんので、お時間になりましたらご担当の群を開始してください。
 - ④ 詳しくは、第 47 回中国四国地方部会連合学会に関するお知らせの「Zoom ウェビナーマニュアル（座長、演者用）」をご参照ください（<http://www.okayama-u.ac.jp/user/jibikahp/47thChushi.html>）。

< 学 術 講 演 会 >

日 時：令和4年6月25日(土) 12:00 ～ 18:30

26日(日) 9:00 ～ 12:20

ハイブリッド形式（岡山国際交流センター8階イベントホール + Web）

< 役 員 会 >

日 時：令和4年6月25日(土) 11:00 ～ 11:50

ハイブリッド形式（岡山国際交流センターB1階レセプションホール + Web）

< 保険医療委員会 >

日 時：令和4年6月26日(日) 9:00 ～ 11:30

ハイブリッド形式（岡山国際交流センターB1階レセプションホール + Web）

< 耳鼻咽喉科領域講習 >

日 時：令和4年6月25日(土) 17:30 ～ 18:30

ハイブリッド形式（岡山国際交流センター8階イベントホール + Web）

◇ 例年行われております会員懇親会は差し控えさせていただきます。何卒ご了承ください。

◇ 学会当日の緊急連絡先（6/25・26のみ使用可） 080-2418-1089

〈会 場〉

◇会場周辺

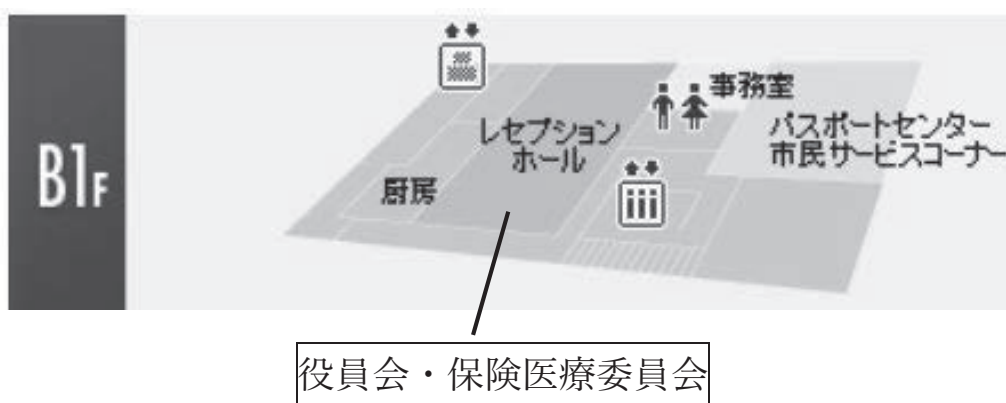
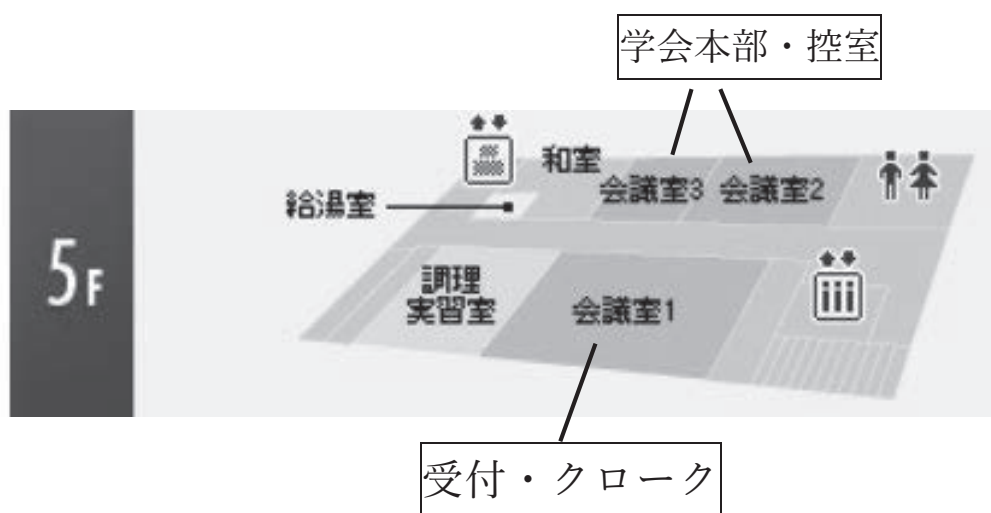
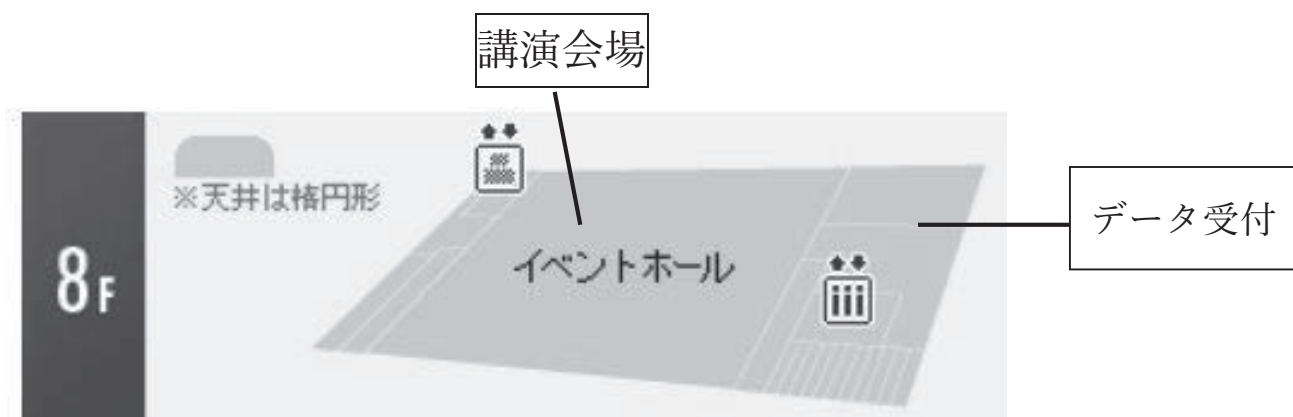


◇アクセス案内

JR 岡山駅より徒歩 3 分

山陽自動車道 岡山 IC より車で約 20 分

◇岡山国際交流センター フロア案内図



〈日 程 表〉

6月25日(土)

講演会場
(8階イベントホール)

会議場
(B1階レセプションホール)

役員会

11:00～11:50

開会の辞

第1群
頭頸部1
12:00～12:40

第2群
鼻1
12:40～13:20

第3群
耳1
13:20～14:00

第4群
口腔
14:00～14:40

共催セッション
14:50～15:10

第5群
頭頸部2
15:10～15:50

第6群
耳2
15:50～16:30

第7群
甲状腺
16:30～17:10

耳鼻咽喉科領域講習

17:30～18:30

6月26日(日)

講演会場
(8階イベントホール)

会議場
(B1階レセプションホール)

第8群

鼻2
9:00～9:30

第9群

頭頸部3
9:30～10:10

第10群

咽喉頭・他
10:10～11:00

第11群

鼻3
11:00～11:40

第12群

頭頸部4
11:40～12:20

優秀演題発表・閉会の辞

保険医療委員会

9:00～11:30

開会の辞(11:55) 会長：安藤 瑞生

【◎は専攻医(優秀演題選考対象)】

第1群 頭頸部1(12:00～12:40)

座長：兵頭 政光(高知大学)

1. Pembrolizumab 投与中に RS3PE 症候群を併発した症例

◎田原 寛明、門田 伸也、相原 栞、武田 俊太郎、森田 慎也、青井 二郎 (四国がんセンター)

2. 頭蓋底骨髄炎の一例

◎清原 敬一郎¹⁾、平位 知久¹⁾、呉 奎真¹⁾、世良 武大¹⁾、服部 貴好¹⁾、前田 文彬¹⁾、福島 典之¹⁾、
益田 慎²⁾ (1) 県立広島病院 2) 県立広島病院小児感覚器科)

3. 気管原発腺様嚢胞癌の一例

◎三宅 宏徳¹⁾、福田 裕次郎¹⁾、田所 宏章¹⁾、瀨本 真一¹⁾、齊藤 沖真²⁾、宇野 雅子²⁾、秋定 健²⁾、
原 浩貴¹⁾ (1) 川崎医科大学 2) 川崎医科大学総合医療センター)

4. 外傷性眼窩内血腫の1例

◎前田 文彬¹⁾、平位 知久¹⁾、呉 奎真¹⁾、世良 武大¹⁾、服部 貴好¹⁾、清原 敬一郎¹⁾、福島 典之¹⁾、
益田 慎²⁾、宮原 伸之³⁾、藤田 陸登³⁾、松元 聡一郎³⁾
(1) 県立広島病院 2) 県立広島病院小児感覚器科 3) 東広島医療センター)

第2群 鼻1(12:40～13:20)

座長：竹野 幸夫(広島大学)

5. 鼻副鼻腔腸管型腺癌の2症例

◎日根野 真有、青石 邦秀、高木 太郎、西田 直哉、羽藤 直人 (愛媛大学)

6. 経鼻内視鏡下に摘出した上顎洞エナメル性上皮腫例

○蔭山 麻美、松岡 百百世、遠藤 亜紀、金村 亮、神村 盛一郎、佐藤 豪、北村 嘉章、
武田 憲昭 (徳島大学)

7. プラスミノーゲン欠乏症の鼻粘膜病変に対し鼻洗浄が奏功した1例

◎田口 佳典、村井 綾、檜垣 貴哉、清水 藍子、牧原 靖一郎、安藤 瑞生 (岡山大学)

8. 手術加療をおこなった上顎洞血瘤腫の3例

○藤井 博則、沖中 洋介、橋本 誠、竹中 裕紀、山本 陽平、山下 裕司

(山口大学)

第3群 耳1 (13:20 ~ 14:00)

座長：山下 裕司 (山口大学)

9. 当科で経験した AICA 症候群の1例

◎齊藤 沖真¹⁾、前田 祐一郎²⁾、宇野 雅子¹⁾、秋定 健¹⁾、藤田 尚晃²⁾、原 浩貴²⁾

(1) 川崎医科大学総合医療センター 2) 川崎医科大学)

10. ADHEAR 装用の1症例

○柴田 美智子、青井 典明、森倉 一郎、清水 保彦、清水 香奈子、淵脇 貴史、平山 靖子、
桑原 風太、坂本 達則

(島根大学)

11. Cogan 症候群に対して人工内耳植込術を施行した一例

◎佐藤 明日香、大道 亮太郎、菅谷 明子、前田 幸英、片岡 祐子、假谷 伸、安藤 瑞生

(岡山大学)

12. 当院における耳管開放症の診断と治療

○福増 一郎、綾田 展明、江草 憲太郎、皆木 正人、三浦 直一、藤本 将平、赤松 摩紀 (広島市民病院)

第4群 口腔 (14:00 ~ 14:40)

座長：原 浩貴 (川崎医科大学)

13. Sublingual hematoma に対して ECMO 導入下で気管切開術を施行した1例

◎三村 藍加、小川 知幸、武内 康治

(中国労災病院)

14. 外視鏡を用いて口内法で摘出した小児頬皮嚢胞例

◎記本 直輝、藤野 勝也、石谷 圭佑、松岡 百百世、近藤 英司、東 貴弘、北村 嘉章、武田 憲昭

(徳島大学)

15. 異所性歯牙を伴う小児顎角化嚢胞の長期観察例

◎渡部 克哉、都留 裕梨、石川 知慧、大和 賢輔、小田 尊志、竹本 浩太、堀部 裕一郎、高原 大輔、
石野 岳志、竹野 幸夫

(広島大学)

16. 口腔内に突出した茎状突起過長症の1例

○二階堂 靖訓、渡部 真、佐藤 祐樹、弓井 康平、築家 伸幸、樽谷 貴之、河野 崇志、濱本 隆夫、
上田 勉、竹野 幸夫 (広島大学)

第5群 頭頸部2 (15:10 ～ 15:50)

座長：上田 勉 (広島大学)

17. BMI 70 の外耳道癌症例

◎紙谷 亮、矢間 敬章、藤原 和典 (鳥取大学)

18. 外耳道癌治療中に発症した胆道感染症例

◎田中 慎太郎、秋定 直樹、浦口 健介、直井 勇人、佐藤 明日香、大道 亮太郎、牧野 琢丸、安藤 瑞生
(岡山大学)

19. 根治切除を行わず喉頭温存した喉頭軟骨肉腫の1例

◎渥美 潤一、木谷 卓史、佐藤 恵里子、三谷 壮平、羽藤 直人 (愛媛大学)

20. 当科で経験した多形腺腫由来筋上皮癌の一例

◎潘 友季、堀 健志、竹本 洋介、西村 省吾、菅原 一真、橋本 誠、山下 裕司 (山口大学)

第6群 耳2 (15:50 ～ 16:30)

座長：羽藤 直人 (愛媛大学)

21. 好酸球性中耳炎に対して経外耳道の内視鏡下耳科手術が有効であった2症例

◎和家 旭志、宮下 武憲、高橋 幸稔、星川 広史 (香川大学)

22. 内耳窓閉鎖術で内視鏡の使用を選択した4例

◎上野 雄介¹⁾、菅谷 明子¹⁾、福島 邦博²⁾、假谷 伸¹⁾、大道 亮太郎¹⁾、前田 幸英¹⁾、片岡 祐子¹⁾、
安藤 瑞生¹⁾ (1) 岡山大学 2) 早島クリニック耳鼻咽喉科皮膚科)

23. 人工内耳手術を行った成人 Auditory Neuropathy の一例

○石谷 祐記、山本 綾香、石谷 えみ、坂本 幸、福田 潤弥、近藤 英司、東 貴弘、佐藤 豪、武田 憲昭
(徳島大学)

24. 集中治療を要した患者における聴力低下の発症頻度とそのリスク因子の検討

◎木股 由貴、藤原 崇志、佐藤 進一

(倉敷中央病院)

第7群 甲状腺 (16:30 ~ 17:10)

座長：岸野 毅日人 (香川大学)

25. 甲状腺原発悪性リンパ腫の8症例

◎大原 雄大、田中 武道、上田 哲平、有友 宏、篠森 裕介

(松山赤十字病院)

26. 甲状腺転移を伴った声門下癌の一例

○大内 陽平¹⁾、森 照茂¹⁾、山口 耕平²⁾、岸野 毅日人¹⁾、星川 広史¹⁾

(1) 香川大学 (2) 高松赤十字病院)

27. 治療に苦慮した耳管開放症の一例

◎貞岡 知花、石野 岳志、園山 徹、松元 総一郎、小川 結衣、小田 尊志、西田 学、

工田 昌也、上田 勉、竹野 幸夫

(広島大学)

28. 非機能性副甲状腺嚢胞の1例

○宮原 伸之、藤田 陸登、松元 聡一郎

(東広島医療センター)

【共催セッション】

日 時： 令和4年6月25日(土) 14:50～15:10

演題名： 「頭頸部アルミノックス治療（がん光免疫療法）の実際」

座 長： 門田 伸也 先生（四国がんセンター）

演 者： 牧野 琢丸 先生（岡山大学）

（共催：楽天メディカル株式会社）

【耳鼻咽喉科領域講習】

日 時： 令和4年6月25日(土) 17:30～18:30

演題名： 「耳鼻咽喉科診療の将来展望－機能評価とリハビリテーション」

座 長： 安藤 瑞生 （岡山大学）

演 者： 土井 勝美 先生（医療法人 医誠会）

* 本講演を最初から最後まで視聴いただいた場合に受講単位（1単位）として認められます。

【◎は専攻医(優秀演題選考対象)】

第8群 鼻2(9:00～9:30)

座長:坂本 達則(島根大学)

29. 上顎中切歯の抜歯後に鼻中隔膿瘍をきたした1例

◎三原 弥生、中村 慎哉、中村 陽祐、藤原 和典

(鳥取大学)

30. 篩骨洞原発 HPV-related multiphenotypic sinonasal carcinoma (HMSC) の一例

○藤原 志満¹⁾、綾田 展明²⁾、江草 憲太郎²⁾、皆木 正人²⁾、福増 一郎²⁾、三浦 直一²⁾、藤本 将平²⁾、
赤松 摩紀²⁾

(1) 広島市民病院 研修部 2) 広島市民病院)

31. 鼻内視鏡下生検にて診断した眼窩内腫瘍4例

◎宮内 敦史、小森 正博、葛目 雅弓、伊藤 広明、小林 泰輔、兵頭 政光

(高知大学)

第9群 頭頸部3(9:30～10:10)

座長:星川 広史(香川大学)

32. 菌性感染症から側頭部膿瘍を生じた4症例

◎岡 智哉¹⁾、眞田 朋昌¹⁾、村川 誠太郎¹⁾、吉田 正¹⁾、脇坂 浩之²⁾

(1) 市立宇和島病院 2) 愛媛県立医療技術大学)

33. 中咽頭原発扁平上皮癌を疑い精査中に診断に至った肺腺癌・中咽頭転移の一例

◎松本 和大、鮫島 克佳、隅田 良介、永澤 昌

(市立三次中央病院)

34. 当科で施行した頸部リンパ節摘出術の臨床的検討

◎木下 将、福田 裕次郎、濱本 真一、田所 宏章、若林 時生、三宅 宏徳、藤田 尚晃、岩下 花綸、
原 浩貴

(川崎医科大学)

35. 放射線化学療法中にリケッチア感染症を合併した一例

◎中村 慎哉、小山 哲史、藤原 和典

(鳥取大学)

第10群 咽喉頭・他 (10:10 ～ 11:00)

座長：北村 嘉章 (徳島大学)

36. 当院における再発性多発軟骨炎の3例

◎宮本 翔太郎、内藤 智之、津村 宗近

(香川労災病院)

37. オラネキシジングルコン酸塩による接触性皮膚炎とその対策

◎桑原 風太、坂本 達則

(島根大学)

38. エンドスコープアイ®を用いた内視鏡情報の共有と記録

○世良 武大¹⁾、平位 知久¹⁾、呉 奎真¹⁾、服部 貴好¹⁾、清原 敬一郎¹⁾、前田 文彬¹⁾、福島 典之¹⁾、

益田 慎²⁾

(1) 県立広島病院 2) 県立広島病院小児感覚器科)

39. 当科で経験した輪状後部静脈叢隆起の2例

○高須賀 大暢、田中 加緒里、中田 貴大、坂本 佳代、羽藤 直人

(愛媛大学)

40. 当院における痙攣性発声障害に対するボツリヌス毒素声帯内注入の検討

○津田 潤子、岩本 文、小林 由貴、橋本 智子、橋本 誠、山下 裕司

(山口大学)

第11群 鼻3 (11:00 ～ 11:40) 座長：秋定 健 (川崎医科大学総合医療センター)

41. 上顎洞軟骨粘液線維腫術後の長期経過観察中に生じた上顎洞扁平上皮癌の一例

◎村上 忠^{1, 2)}、田中 邦剛²⁾、樽本 俊介²⁾、菅原 一真¹⁾、橋本 誠¹⁾、山下 裕司¹⁾

(1) 山口大学 2) 下関医療センター)

42. 舌下腺原発腺様嚢胞癌の蝶形骨洞転移症例

○淵脇 貴史¹⁾、清水 保彦¹⁾、森倉 一朗¹⁾、桑原 風太¹⁾、平山 靖子¹⁾、青井 典明¹⁾、園山 里江²⁾、

管野 貴浩²⁾、坂本 達則¹⁾

(1) 島根大学 2) 島根大学歯科口腔外科)

43. インプラントの迷入を認めた左上顎洞炎に対して内視鏡下鼻副鼻腔手術を施行した1例

◎森脇 悠利、山田 まり恵、平田 裕二

(香川県立中央病院)

44. 内視鏡鼻副鼻腔手術におけるアロンアルファ®の使用法

○平位 知久¹⁾、呉 奎真¹⁾、世良 武大¹⁾、服部 貴好¹⁾、清原 敬一郎¹⁾、前田 文彬¹⁾、福島 典之¹⁾、

益田 慎²⁾

(1) 県立広島病院 2) 県立広島病院小児感覚器科)

第12群 頭頸部4 (11:40 ～ 12:20)

座長：藤原 和典（鳥取大学）

45. 当院で経験した深頸部膿瘍 25 例の検討

◎竹本 怜子、山下 安彦、野田 洋平、平井 悠、梶原 壮平

（福山市民病院）

46. 喉頭神経内分泌腫瘍の 2 症例

○前田 祐一郎¹⁾、秋定 健²⁾、宇野 雅子²⁾、福田 裕次郎¹⁾、鹿毛 千聡¹⁾、原 浩貴¹⁾

（1）川崎医科大学 2）川崎医科大学総合医療センター）

47. 咽頭後間隙浮腫を伴った G-CSF 製剤関連動脈炎の 1 例

○松本 淳也、小桜 謙一、土井 彰、梶山 泰平

（高知医療センター）

48. 当院における鼻副鼻腔悪性黒色腫 6 症例の検討

○野田 実里、藤野 泰志、木村 宣彦

（岩国医療センター）

閉会の辞（12：20） 会長 安藤 瑞生

＊ 優秀演題の表彰を行います。演者をご不在の場合、ご関係の先生を代理で表彰いたします。

協 賛

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| * 楽天メディカル株式会社 | * オリンパスマーケティング株式会社 |
| * サノフィ株式会社 | * セオリアファーマ株式会社 |
| * 株式会社アムコ | * 帝人ヘルスケア株式会社 |
| * 杏林製薬株式会社 | * 西日本メディカルリンク株式会社 |
| * ノーベルファーマ株式会社 | * 日本ストライカー株式会社 |
| * MSD 株式会社 | * アンブ株式会社 |
| * 日本メドトロニック株式会社 | * 村中医療器株式会社 |
| * 大鵬薬品工業株式会社 | * ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 |
| * 株式会社アトスメディカルジャパン | * 株式会社日本コクレア |
| * 田辺三菱製薬株式会社 | * 岡山県補助金 |

順不同（令和４年６月２日現在）